

春は希望の季節。すべてが活気に溢れています。このような中、多くのご来賓、保護者のご臨席を賜り、第十三回入学式を挙げていただけますことに、教職員一同、大きな喜びを感じます。本日、ご臨席いただいた皆様方に、厚くお礼申し上げます。

ただ今、二六五名の生徒に、入学許可をいたしました。保護者の皆様には、今までの様々な思いを持ち、本日、高校入学を果たしたわが子の姿を目の前にされ、その喜びはひとしおではなかろうかとお察しし、心よりお祝い申し上げます。

さて、新入生の皆さん、ようこそ茨木工科高校へ。入学おめでとうございます。

皆さんは、工科高校の一三期生ですが、本校は、前身である茨木工業高校から数えると五十五年の歴史を持つ伝統のある高校です。

卒業生には、大阪府のみならず、全国、そして世界で活躍している者も多く、産業社会を担う人材をこれまで各方面に送り出しています。また、地域とのつながりも深く、実習の時間に製作した作品を地元の小中学校に寄贈したり、茨木市のイベントにも協力をしています。

総合募集専科の生徒は、一年間基礎学力の向上をはかるとともに、「ものづくり」の基礎をしっかりと学習します。そして、二年生からは、それぞれの希望に基づき、機械系、電機系、環境化学システム系の三つの系に分かれ、本格的な専門技術習得をめざします。

専門性に満ちた質の高い授業や、放課後に行われる補習など、それぞれの系の教員によるきめ細かい指導により、毎年、多くの生徒が、国家資格試験に合格しています。また、本校には、八〇〇を超える豊富な求人があり、学校紹介による就職率は百パーセントを誇っています。

さらに、平成二十六年に新設された工学系の大学進学専科では、進学を見据えたカリキュラムと、きめ細かい学習指導により、着実に力を伸ばしています。

この春卒業した一期生は、国立大学への合格者を出すなど、進学実績を残しました。

まず、皆さんに伝えたい事、それは、伝統ある茨木工科高校に入学することに誇りを持ち、高校生活を前向きに送って欲しいということ、そして、三年間で大きく成長して、社会に羽ばたいてもらいたいという思いです。そのうえで、皆さんに、高校生活を送るにあたって、心にとどめてほしい二つのことを話します。

まず、一つ目は、自分の力を信じ、将来に夢を持ち、その実現に向けて失敗を恐れず、粘り強く、チャレンジして欲しいということです

有名なソフトバンク株式会社の孫社長は昨年、総資産額 2兆2500億円となり、日本一になりました。

貧しい家に生まれた彼は、高校時代に感銘を受けた 日本マクドナルド創設者の藤田氏に会うことを強く願い、高校生であるにもかかわらず、来る日も来る日も事務所に電話をかけ続けます。

そして、なんと粘りに粘った末に、無名の一高校生が藤田さんとの一五分間の面談を実現するのです。そして彼は「これからの時代で成功するには何をすれば良いか」と尋ね、藤田氏の「これからの時代はコンピューターである」という一言をきっかけに、自らの進む道を決意します。

孫社長は言います。「失敗を恐れず、あきらめずに様々な手段を次々と試していけば、必ず成功する時が来る。精一杯チャレンジを続けていけば、後は確率の問題である。うまくいかなくても大丈夫、やったことは全部、将来の自分にとってプラスになる。」

先ほども述べましたが、本校では多くの資格や検定を取得することができます。ぜひともチャレンジしてください。

そして、新たなことに挑戦する楽しさや、自分が成長する喜びを大いに感じて欲しいと願っています。

また、本校は、全国大会に出場している自転車競技部をはじめ、多くの生徒が部活動に入部し、熱心に活動しています。部活動は自分の力を伸ばすと同時に、高校生活を前向きにする絶好の機会です。ぜひ、積極的に入部をして欲しいと思います。

二つ目は、「ルールを守る」「時間を守る」「挨拶ができる」といった社会を生き抜くために必要な力をつけて欲しいということです。高校で学ぶ目的は「知識」「技能」の習得である事は言うまでも

ありません。しかし、同時に大切なのは、社会を担う一人の人間として立派に成長することです。これは皆さんにとってとても大切な力です。どんなに多くの知識や高い技術を持っていても、一人でできることには限界があり、問題解決や成功のためには、周り人との協力が必要になってきます。社会の中で、関係を築いていく力は、必要不可欠です。

茨木工科高校は、皆さんにこの三年間で、社会に出て困ることのない人材、さらに、社会で役割を担いリーダーシップを発揮していく人材を育てていきたいと考えています。

そのため、学校生活では挨拶を大切にしたり、遅刻や服装などのルール違反は厳しく指導していきます。

繰り返しになりますが、それは決して皆さんの高校生活を窮屈にしているのではなく、「皆さんが大切な工科高校の生徒であるからこそ、将来社会に出て、幸せな人生を送ってほしい」という、願いからであることを知っておいてください。

終わりにりましたが、保護者の皆様方をお願いしたいことがあります。保護者の皆様と私たち教職員は、今日から、ここに並んでいる新入生の皆さんの「成長」にむけて協力をしていくこととなります。協力に必要なのは、お互いの理解と信頼です。私たちは、ご家庭の教育の理解に努めてまいります。保護者の皆様におかれましても、どうか本校の教育方針や指導についてご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。

さあ、新入生の皆さん。いよいよ高校生活の始まりです。三年間、大いに学び、大いに楽しんでください。皆さんの成長を心より祈念し、私からの式辞とさせていただきます。

平成29年4月10日  
大阪府立茨木工科高等学校  
校長 田尻 肇